



掬水まちづくり協議会

たより

令和2年1月1日  
掬水まちづくり協議会  
162号

小中学生交流事業

《いよいよ中学生やなあ

何でも聞いて!》

を開催して

私たちの考え方と取り組み

この時期になって、よく耳にするのは中学入学当初の一年生の問題です。中学校へ通い始めると、教科担任は次々と変わり、親しい友達も周りにいなくなり学習も自分にとっては難しくなり精神的に追い詰められ、不安定になるようです。たとえそのような状況に至らなくても大なり小なり子どもたちは追い詰められることをよく耳にします。東部中学校ではそのような深刻な話は先生たちの努力によりありませんでした。が、小学校の児童は中学校に対して、不安や心配を抱えているのは事実だと思えます。

正にこの問題に対処しようと私たちは考えたのが、今回の小中学生交流事業「いよいよ中学生やなあ 何でも聞いて」であります。またその解決に中学生の力を借りて実施したのがこの事業のみで画期的なことでもあります。直接、校区の中学生（先輩）が小

学生（後輩）に中学校の様子を説明すれば、一気に不安や心配は拭い去られ、それに代わって小学生には安心や意欲さえ芽生え、

その伸び代は計り知れないと考

えました。また中学生には自分の考えや経験を述べることにより自分の見直しや頑張ろうとする意欲が芽生えるなどが期待できます。一方でこの様な事であれば学校の手を患わせることなく地域の者が協力することもできると考え、今、松阪市で取り組み

うとしているコミュニティスクール（CS）の取り組みそのものにも寄与できるとも考えています。

（多様性）



当日、会場（公民館）では中学2年生と小学6年生とが円の様になり向き合い、6年生が事前に書いた不安や心配を、先輩

の中学生2年生が自分たちの経験を交え、生活、学習、クラブの順番で説明し、話し合いをするという方式です。私たちは、折角の機会が形式的で本音の出来ない表面的なものにならないように、また皆が必ず発表できるように気を配りました。

始めは2年生も6年生も大変緊張し、声は小さく聞こえにくく思った通りの展開です。私（司会者）も「雪とアナの女王」の歌詞の「ありのままの自分になるの」を歌ったりして、雰囲気

を和らげました。さらに皆、同じ顔の人はいません。多くの人前でも埋没することなく自分の意見を述べる若者（多様性）

を作ることはこれからの社会には必要。会が進むにつれ、子ども達は笑いを見せ発表するようになりました。小学生の「友達

ができるか不安」「一人ぼっちにならないか」「数学や英語についていけるか心配」「中学校での試験はどのように行われるのか」「クラブではきちんと教えてくれるのか」などという質問が

次々と出ました。中学生は「私もそうだった。心配しなくていい」「数学は先生の話をしつかり聞くことと、先生が言われる中

に見逃してはいけない言葉がある。それをノートに記録することが大切」。途中で塾の話が出て、「自分は塾に通っていない。塾

に通わなくてもやっていける」

と胸の内を見せた。中には「僕は塾に行っていないが通っている子に点が勝てた」などと、凄い話も飛び出し、・・・大変参考になったと思われれます。みんな中学生の話に釘付けです。最後の方では、小学生が挙手し発言を始め、会は最高に盛り上がり



こし自分を見直す機会にもなり、それぞれがより考え充実した中学校生活を送るのではないかと思われます。さらに小学生は中学校に進学し、話し合ったことで先輩や学校に親しみを持つようになり励ましてもらうのではないかと期待したいです。

今回の児童生徒は司会が話し合いで願ったように自分をさらけ出してくれました。話し合い

の後にはさまざまな人が集まり、強いチームになった日本ラグビーのように、皆さんも先輩後輩が「ワンチーム」になって、中学校では助け合って頑張ってほしいと言つて会を締めくくりました。

一週間後、参加の皆さんにアンケートを取りました。結果、小学生から「交流会があつてよかった」、「中学校への勇気が湧いて不安はなくなった」、「私もこんな中学生になりたい」など、中学生からは「小学生に勇気をつけられた」、「他の学校もやって増えた方がよい」、「安心して来て欲しい」などの回答があり、ほつとしました。

教育文化部

久瀬 幸

会が終わってから、6年生も中学生も全員が発表をし、満足気な顔をしていたのが今も心に残っています。皆よく頑張りました。人前で話すことの難しさも経験しました。素晴らしいことです。

この話し合いに参加していた6年生は、中学校へ通い始めた時、きつと不安や心配は当初より少なくなり希望や勇気などを持ち始めるでしょう。また中学生は自分の言ったことを思い起

※紙面の都合上、行事予定表は2面に掲載しました。



環境美化部による《花いっぱい運動》の一環として、夏の花植えに続き、冬の花植えが行われました。

11月25日(月)、掃水地区管内に設置されているプランター(69基)を回収して、古い土を栄養たつぷりの土に作り替えました。また、12月3日(火)にはパインジーやヴィオラの苗を植えて、元の設置場所に届けました。残った苗は、掃水小学校や掃水幼稚園の花壇にも植えました。

地域の人々は、寒い冬の間、可愛い花々に癒されることでしょう。

可愛い花に癒されます



12月17日(火)、榑田地区市民センターの1階ホールで、師走の恒例となっているしめ縄作りの教室が公民館主催で開催されました。

縄を扱う手順が分からず四苦八苦していましたが、山添町寿会の有志の皆さんの懇切丁寧に教えてくださったので、それぞれ立派なしめ縄が出来上がりました。中には、「家でもう一個作ると余った藁(わら)を貰って帰る参加者もいました。」

手作りのしめ縄でお正月を迎えます

## ワンデイサロン《HUG》 参加者募集!

～避難所で1週間・・・どう過ごしますか?!～

ゲームをしながら一緒に考えてみませんか

日時 令和2年 2月17日(月) 9:30～

場所 榑田地区市民センター 1階ホール

◎参加費無料

◎参加ご希望の方は、掃水まちづくり協議会まで  
(☎28-2675 榑田地区市民センター内)

◎〆切 令和2年 2月13日(木)

♡お菓子や、楽しい体操の時間もあります♡

## 掃水草刈り十字軍 大募集!!

～掃水まちづくり協議会では、総合運動公園の  
草刈りをして活動資金に充てています～

日時 令和2年 1月19日(日) 8:30～

予備日 1月26日(日)

場所 松阪市総合運動公園 進入路

《安楽側》 現地集合

◎ご協力頂ける方は各自治会までご連絡ください。

令和2年1月10日(金) 〆切

※草刈機・軽トラ所有の方、  
ご協力お願い致します!!

\*作業のしやすい服装でご参加ください。

\*刈った草を運ぶ作業もありますので、手ぶらでの参加も大歓迎です。

※実施の有無のご確認は、当日市民センターの留守番電話でお願い致します。

【榑田地区市民センター ☎28-2675】

### 一月・二月の行事

草刈り十字軍

1月19日(日) 8:30～

予備日 1/26, 2/2

松阪市総合運動公園 安楽側

ワンデイサロン 《HUG》

松阪市出前講座 (松阪市 防災対策課)

HUG・・・⑧避難所 ⑩運営 ⑥ゲーム

2月17日(月) 9:30～11:30

榑田地区市民センター 1階ホール